

各 位

2002年6月11日

明治生命保険相互会社
安田生命保険相互会社

ブロードバンドネットワークを活用した営業職員向け新システムの開発について ～ネット時代に相応しいお客さまサービスの提供を目指します～

明治生命保険相互会社(社長 金子 亮太郎)と安田生命保険相互会社(社長 宮本 三喜彦)は、経営統合に向けた全面提携の一環として、2002年10月の稼働を目指し、ブロードバンド型の全国ネットワークを構築・活用した営業職員向け新システムを共同開発します。

新システムでは、高速・大容量のネットワークを営業職員の最新鋭パソコンと接続し、動画など次世代メディアを活用した新しいサービスの提供や営業職員教育に活用していきます。

新しいネットワークは、「リバンスネット株式会社(生命保険会社が共同で利用することができるネットワークサービスを提供する会社として2000年10月に設立。社長 樋口 孝之)」のサービスを利用することで、より低廉なコストでセキュリティ品質の高い専用ネットワーク環境を構築します。

1. 新システム共同開発の背景と目的

ア. お客さまへの均質で先進的なサービスのご提供

明治生命と安田生命の両社をあわせると860万人を超えるお客さまに保険にご加入いただいております。将来の経営統合を視野に入れますと、この両社のお客さまに対し、全国すべての営業拠点および営業職員が均質で先進的なサービスを提供するには、両社のお客さまへのスムーズな対応を実現するシステムインフラの構築が必要となります。

そこで2002年10月以降、両社あわせて約5万台の営業職員向け最新鋭パソコンを導入・展開するなど、両社のお客さま向けサービスの高品質化・早期融合に向け、システムインフラ面からの準備をすすめてまいります。

イ. 営業拠点システムインフラの融合

現在両社で全国に2000ヵ所を超える営業拠点があり、これを支えるシステムインフラを均質で効率的な形に融合する必要があります。

新システムは、汎用的なインターネット基盤を活用することにより、両社営業拠点システム装備の相違点を克服し、かつ、軽装備で効率的なシステムインフラとして融合することが可能となります。

2. 新ネットワークの特長

ア. ADSL網の併設による高速大容量の回線網

全国の営業拠点を結んだ従来の専用ネットワークに加え、高速のADSLネットワークを併設し、動画のダウンロードなど大容量のコンテンツを快適に利用できる通信環境を構築します。

イ．モバイル（無線）ネットワークの併用

今般両社が新たに導入する営業職員の新携帯型パソコンは、モバイル機能を標準装備しております。外出先でも、インターネットを経由した社内ホストシステムへの無線接続やEメール利用が可能となります。

ウ．セキュリティの高い生保専用ネットワークの活用

新しいネットワークサービスのプロバイダーとして、「リバンスネット株式会社」を利用します。リバンスネットが提供しているネットワークは、生命保険会社専用のネットワークとして、設計や利用者認証などの面でセキュリティ面を重視した構造となっています。

3．営業職員向け新システムの特長

ア．動画・音声など先進的メディアの活用

従来は、通信回線の容量の点で制約のあったコンテンツについても、新しいネットワークの利用により、動画や音声などの大容量コンテンツも瞬時にダウンロードが可能となります。

これにより、営業職員の携帯型パソコンをベースステーションとして、お客さま向けのプレゼンテーションツールや営業職員への知識教育などに活用し、お客さまへのコンサルティングサービスを一層充実させてまいります。

イ．モバイル機能を活用したお客さまとのコミュニケーションへの即応性

社内、社外を問わず、営業職員は携帯型パソコンから社内システムに接続し、出先でも社内と同様のシステムメニューの利用ができるので、お客さまのご照会などへスピーディな対応が可能となります。

また、営業職員各自のホームページやEメールを活用した連絡、メールマガジンなどの定期的な情報提供など、お客さまと営業職員のコミュニケーション手段が拡充します。

ウ．ウェブ（WEB）型の汎用で効率的なシステムへの転換

これまでの営業拠点システムは、膨大なデータ量を活用しシステム処理する必要があることから、センターシステムとクライアントの間に膨大なデータやアプリケーションを格納・中継する営業拠点サーバを設置した「クライアント/サーバ型」のシステム設計が中心でした。

今回の新しい高速・大容量のネットワークの導入により、汎用的なインターネット基盤を活用したWEBオンライン型のシステムへと切替えることで、センターシステムとクライアント間での高速でのデータ交換やシステム処理が可能となりました。

なお、WEBシステムへの切り替えにあたっては、従来資産との親和性および今後の開発生産性の高さ等を評価して、マイクロソフト社の「.NET（ドットネット）」を採用しております。

4．導入計画

営業職員向け新システムは、2002年10月より明治生命の営業拠点を皮切りに、順次両社の全国営業拠点に配備していく予定です。

以上

新ネットワークのイメージ図

<ご参考>

